

◇みんなでトクする 日常の移動を考えるプロジェクト

アンケート調査結果(H21.2～H22.12)

設問及び調査結果	Q1 当サイトを見て、日常の移動を見直す“きっかけ”になりましたか？			
	①	随分考えるきっかけになった	311	
	②	少し考えるきっかけになった	404	
	③	考えるきっかけにはならなかった	66	
	計		781	
考察	<ul style="list-style-type: none"> 当サイトを見て、日常の移動について「①随分考えるきっかけになった」「②少し考えるきっかけになった」と答えた人が約9割（39.8%+51.7%）となっています。 			

設問及び調査結果	Q2 あなたの日常の移動手段の利用頻度（一ヶ月あたりのおおよその日数）をお答えください。				
			累計	平均	
	①	クルマを利用する日数	8,214	10.5	
	②	バスを利用する日数	3,636	4.7	
	③	電車を利用する日数	8,048	10.3	
	④	自転車を利用する日数	6,570	8.4	
⑤	徒歩のみで外出する日数	3,838	4.9		
				有効回答数:781	
考察	<ul style="list-style-type: none"> 日常の移動手段の利用頻度（一ヶ月あたりのおおよその日数）について、「①クルマ」が10.5日と最も多く、次いで「③電車」が10.3日、「④自転車」が8.4日となっている。また、一番少ない利用頻度は、「②バス」の4.7日となっています。 				

設問及び調査結果	Q3 「STEP1 このままの生活を送るとどうなるの？」の内容についての質問です。印象に残っている内容、すべてにチェックしてください。			
	①	週1回クルマを控えると、名古屋市の面積に植林するのと同じ効果	400	
	②	「20分歩く」ことは、水泳8分やジョギング10分と同じ消費カロリー	351	
	③	名古屋市中区の面積の3分の1は道路	268	
	④	クルマの維持費は、1日あたり1,800円程度	404	
	⑤	おおよそ「4割のドライバー」が人身事故を起こす	381	
	計		1804	有効回答数：781
考察	<ul style="list-style-type: none"> 「STEP1 このままの生活を送るとどうなるの？」の印象に残っている内容について、①～⑤の全ての内容が2割前後で挙げられています。 平均回答者1人が印象に残っている内容として2～3つチェックしています。（1,804/781）。 			

設問及び調査結果	Q4 今後、市民の皆さまがかしこくクルマと公共交通を使い分けていくために、次のうちどんな施策が効果的だと思いますか？（複数回答可）			
	①	小中学校で、子供たちにクルマや地域の公共交通について考えてもらう。	334	<p>有効回答数：781</p>
	②	区役所・支所で、引越をしてきた人に、地域の公共交通をPRする。	250	
	③	自動車を利用して買い物をした人に対する駐車券サービスを抑制する。	246	
	④	公共交通を利用して買い物をした人に対し、店がお帰りの切符等のサービスをする。	482	
	⑤	「みんなでトクする！日常の移動を考えるプロジェクト」をさまざまなメディアで広報する。	290	
計			1602	
考察	<p>・ 今後、市民の皆さまがかしこくクルマと公共交通を使い分けていくための効果的な施策として、「④公共交通を利用して買い物をした人に対し、店がお帰りの切符等のサービスをする。」が30.1%と最も高く、次いで「①小中学校、で子供たちにクルマや地域の公共交通について考えてもらう」が20.8%、「⑤「みんなでトクする！日常の移動を考えるプロジェクト」をさまざまなメディアで広報する。」が18.1%となっています。</p>			

設問及び調査結果	Q5 あなたのプロジェクト参加証に表示する、あなたが選ぶ、本プロジェクトの“キャッチコピー”を、1つお選びください。			
	①	クルマにはメリットがある。クルマにはないメリットもある。	65	
	②	たまには、運転しないって、けっこうイイかも。	88	
	③	健康、エコ、節約、発見。そのほか特典いろいろ。	116	
	④	「いい移動」は、いっぱいある。	83	
	⑤	気分転換で移動手段を変えたらトクをした。	57	
	⑥	移動手段を変えたら、カバンが買えたし、服のサイズが小さくなった。	23	
	⑦	「ねえ、知ってた？移動手段を変えたら・・・」 「えっ、それホントなの!？」 あなたもトクする自慢ができるかも。	21	
	⑧	体スリム。家計スリム。CO ₂ もスリムです。	123	
	⑨	ちょっとおトクな移動人、増加中。	92	
	⑩	ちょっとかしこく、ちょっと楽しい毎日へ。	113	
計			781	
考察	<p>・ 本プロジェクトの“キャッチコピー”について、「⑧体スリム。家計スリム。CO₂もスリムです。」が15.7%と最も高く、次いで「③健康、エコ、節約、発見。そのほか特典いろいろ。」が14.9%、「⑩ちょっとかしこく、ちょっと楽しい毎日へ。」が14.5%となっています。</p>			

Q6 本プロジェクトに関して、「お気づきの点」や「ご意見・ご感想」をご自由にお書きください。

【頂いた回答の一部をご紹介します】

- ・ なかなか言われてごもっとも ちょっと考えてみたくなりました
- ・ とてもいいプロジェクトなので、もっとひろめてほしいです。
- ・ 知らないことも多くあり、市民の多くの方に広報できればいいと思う事が一杯あり、個人的に知り合いを含め教えてあげたいと思います。
- ・ 私はクルマだと25分かかる職場まで、電車で50分かけて通勤をしています。職場のコラム（ホームページ）で紹介させていただきます。
- ・ 自家用車が、予想以上に家計に負担をかけている事に驚いた。
- ・ 公共交通機関のメリットをおおくの人に理解してもらい、エコに繋がれば良いと思います。
- ・ こうしたサイトを見れば、誰でも普通の生活の改善点に気付くと思います。ですが、すぐに実行する人はほんの一握りなのかもしれません。もっともっとこうしたプロジェクトをアピールし、多くの人が、日常生活で常に意識できるように出来たらいいと感じました。
- ・ 本日たまたま見た「広報なごや」で初めて本プロジェクトを知りました。名古屋の人は、そこそこ公共交通が整備されているのに、東京や大阪の最混雑区間と比較して、「列車本数がない、本数がない」とワガママを言って、先祖代々名古屋に長く住んでいる者として本当に情けないです。
- ・ 文字が多く、読むのが大変。
- ・ 以前大病を患い、その後ずっと自動車通勤をしていましたが、運動不足を痛感していました。そろそろ公共交通機関での通勤を考えていたのですが、このサイトがしっかり背中を押してくれました。3月から私は変わります。
- ・ ブログの移動レポートは、自分では気づかないし調べることも無いから、興味を持てる企画だと思う。継続して調査、報告してほしい。
- ・ 市外に住んでいますが、バス路線が廃止されるようです。住民の足を確保しないと、自動車利用は増えてしまいます。高齢者の運転は危険な場合があります。祖父には、周辺限定で運転してもらっています。
- ・ 車を使わない移動手段を推進するために、市の施設の駐車場を障害者や高齢者以外には使用させないようにするのはどうですか。
- ・ カーシェアリングなどのすすめ なども記載があると、車の利用の軽減につながると思います。
- ・ 今の時代、猫も杓子も車である。もううんざりだ。いつからこんなことになったのだろう。私の子供のころは、車も少なく、そこらじゅうで子供たちが遊んでいた。今はそういう風景はほとんど見かけない。近くの移動でさえも車で行くからどこも駐車場は満杯だ。おまけに路上駐車しまくりで、迷惑極まりない。私は近いところは自転車で行くようにしている。健康にもいいし、ガソリン節約、環境にやさしい。いいことづくめだ。たくさん荷物を運べるなど車にもいいところはいっぱいある。でもこんなに便利すぎてこれでいいのかと、ふと立ち止まって考えることも必要ではないだろうか。
- ・ 私には子供が2人（6歳、3歳）いますが、将来のことも考えて子供のページを考えてみてはどうでしょうか。ホームページは、イラストが多くなじみやすいですが、インパクトが少なく、何が重要なのか分かりにくい。また、どう読み進めていったらいいのか分かりにくいと思います。
- ・ エコに重点がおかれているが、公共交通機関でのマナーが非常に悪いと感じます。乗りたくても乗れないひとみいるのでは。
- ・ EXPOエコマナーを知ってからウォーキングに参加したりリニモやおおなみ線に孫と一緒に乗って出かけることが楽しみの一つになり車に乗る回数も減りとても健康になりました。
- ・ 実際に市民の意識を動かすのは難しいかもしれないが、まずは初めの一歩、ということではとてもよい企画だと思った。
- ・ 今まで、バス停の時刻表を手帳に書いたり携帯の写真に撮ったりしていましたが、見つらなかったのでここで見つけた手作り時刻表を活用します。
- ・ あらためて、公共交通の良い面を知りました。ほんの、ちょっとした外出でも車を使っていましたが、自転車や徒歩に変えてみようと思いました。ただ、私の住む区では、まだまだ交通の便が悪く、もっと、公共交通が整備されれば車の利用が控えられると思います。
- ・ 名チャリは、市外の人にはとても便利です。同じように、市内の人に対して、マイ自転車で、移動できる方法はないのでしょうか。図書館のロッカーのように、駐輪場の100円が戻ってくる形式ではダメなのではないでしょうか。
- ・ イラスト付でコメントも良く出来ていると思います。
- ・ 真剣に考えなくてはいけないと実感しました。いろいろな角度から見られているところに感心しました。
- ・ 観光は、車以外の公共交通機関を利用すると得になるような施策を立てることが重要なのではないかと。
- ・ もっとアピールしたほうがいいですね。知らない事が多かった。
- ・ このごろ免許を所得したのでウキウキ気分です。車を運転していただくいろいろな弊害をちゃんと認識して車を使いすぎず体にスリム！家計スリム！CO2スリム！をしたいと思います。
- ・ よい活動／運動だと思いますが、ちょっとPR不足の感じがします。折角ですから、もう少しPRに力を入れるとよいと思います。
- ・ この取り組みをもっとおおきな記事にして市民の人々に考えてもらいたい、と思う。
- ・ こういうプロジェクトがある事を知らずでした。いい勉強になりました。車をなるべく使わないようにとは、心がけているのですが、実際は高齢な母の買い物にさせていくのにも、介護者をかかえている家庭も、小さいお子さんの見える家庭も車は不可欠です。高齢者自身も今から本当に必要なのに、運転は危ないし・・・困った事です。公共の乗り物を増やしたり、通勤はマイカー出勤を禁止する。自転車専用レーンを作るなど、車に頼らなくてもいい社会が出来るといいなあなどと思いました。
- ・ あんまりエコエコとばかり言っていると何か息がつまります。楽しくエコしようという事を強調した方が、気楽で良いと思います。

Q7 当サイトをどこでお知りになりましたか？（複数回答可）			
設 問 及 び 調 査 結 果	①	チラシ・リーフレットで知った	46
	②	広報なごやで知った	134
	③	名古屋市のホームページで知った	115
	④	家族や友人・知人から聞いた	97
	⑤	ブログや他のホームページで知った	55
	⑥	検索中に知った	32
	⑦	勤務先・学校からの紹介	233
	⑧	市からの調査依頼	105
	⑨	その他	17
		計	834

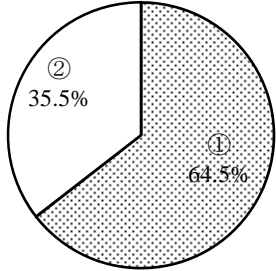
有効回答数：781

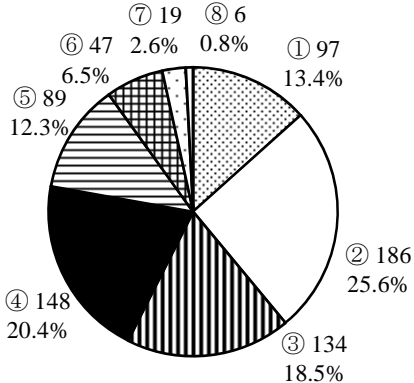
考察

- 当サイトをどこで知ったかについて、「⑦勤務先・学校からの紹介」が27.9%が最も高く、次いで「②広報なごやで知った」が16.1%、「③名古屋市のホームページで知った」が13.8%と高くなっています。

Q8

設問及び調査結果	1) プロジェクト参加ニックネーム
	マーちゃん、しんご、ひろ、おとうさん、たっちゃん、ぼん、みどりむし、ふくちゃん、けいすけ、もっちゃん、たぬちゃん、まゆらん、らんげ、こっしー、グリーンパパ、えり、のりさん、みっちゃん 等

設問及び調査結果	2) 性別			
	①	男性	467	
	②	女性	257	
	計		724	

設問及び調査結果	3) 年齢			
	①	20歳未満	97	
	②	20～29歳	186	
	③	30～39歳	134	
	④	40～49歳	148	
	⑤	50～59歳	89	
	⑥	60～64歳	47	
	⑦	65～74歳	19	
	⑧	75歳以上	6	
計		726		

Q8

設問及び調査結果	4) 最寄りの駅
	金山駅(50)、野並駅(39)、神領駅(26)、平針駅(22)、高蔵寺駅(20)、黒川駅(17)、吹上駅(14)、名古屋駅(11)、伝馬町駅(11)、塩釜口駅(11)、本笠寺駅(9)、大曾根駅(9)、御器所駅(9) 他
	※上位13駅

Q8

設問及び調査結果	5) 最寄りのバス停
	金山・金山口(16)、神領駅北口・神領駅南口(11)、黒川・黒川本通四丁目(9)、高蔵寺(8)、沢上(8)、中部大学前(8)、平針住宅・平針住宅口(8)、阿由知通(7)、赤坪(7)、島田橋(7)、北図書館(7)、笠寺西門(6)、野並(5)
	※上位13停留所